

鉄道博物館・東武博物館連携企画 車両展示第二弾

鉄道博物館で

東武鉄道 10030 型車両を展示します！

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、公益財団法人東日本鉄道文化財団鉄道博物館（以下、鉄道博物館 埼玉県さいたま市）、一般財団法人東武博物館（以下、東武博物館 東京都墨田区）と連携し、鉄道博物館において、3月23日（月）から4月5日（日）までの期間限定で東武鉄道が所有する10030型車両（11267編成）を展示いたします。

なお、展示期間中は鉄道博物館において様々なイベントもおこないます。

<車両展示およびイベント概要>

1 車両の展示

- (1) 期 間：2026年3月23日（月）～4月5日（日）
- (2) 場 所：鉄道博物館 E1系横 車両展示スペース
- (3) 車 両：東武鉄道10030型2両編成（11267編成）
- (4) そ の 他：展示車両は、車両紹介イベント参加者のみ車内見学や運転台での記念撮影をすることができます。それ以外の方は、外観のみの見学となります。



△11267編成

※11267編成について

東武鉄道10000系は、通勤車両として使われていた8000系の後継車として1983（昭和58）年に登場し、1996（平成8）年までに486両が製造されました。10000系は東武鉄道として初めて主制御装置に界磁チョップ制御装置（回生ブレーキ付き）を採用しました。

10030型は1988（昭和63）年に登場したマイナーチェンジ車両で、前面をFRP（繊維強化プラスチック）で覆い、外板はビード成型としました。展示の11267編成は1996（平成8）年に新製され、東武鉄道で初めてシングルアームパンタグラフを搭載しました。

2 車両紹介イベント開催

- (1) 日 時：2026年3月28日（土）、3月29日（日）、4月4日（土）、
4月5日（日）
- (2) 回 数：5回／日
〔 10：30～11：00、11：30～12：00、13：20～13：50 〕
〔 14：20～14：50、15：20～15：50 〕
- (3) 定 員：5組／回
(但し、1組4名以内かつ小学生以下のお子さまとその保護者の方限定)
- (4) 場 所：鉄道博物館 E1系横 車両展示スペース
- (5) 内 容：車両紹介、車内見学、運転台での記念撮影など（予定）
- (6) そ の 他：イベントの申込方法や内容等の詳細については、鉄道博物館のホームページをご確認ください。
鉄道博物館：<https://www.railway-museum.jp/>

3 東武博物館による講演会

- (1) 開 催 日：2026年3月29日（日）
- (2) 時 間：13：00～14：30
- (3) 場 所：鉄道博物館 北館 てっぱくホール
- (4) テ ー マ：東武10000系電車あれこれ 一運転士の視点から—
(東武鉄道の元運転士が10000系車両を解説します)
- (5) そ の 他：定員100名（先着順）
直接会場へお越しください。

4 ヘッドマーク掲出

- (1) 期 間：2026年3月23日（月）～4月5日（日）
(期間内に不定期で掲出します)
- (2) 場 所：鉄道博物館 E1系横 車両展示スペース 東武鉄道11267編成 前面
- (3) 内 容：10000型、10030型車両で実際に使用した、もしくはレプリカのヘッドマークを掲出します。

5 その他

告知内容は予告なく変更、または中止となる場合がございます。

以 上